

第三期事業報告書

自2017年12月01日
至2018年11月30日

公益財団法人お金をまわそう基金

目 次

I. 法人の概要	1
1. 事業期間	1
2. 定款に定める目的	1
3. 定款に定める事業内容	1
4. 監督機関に関する事項	1
5. 主たる事務所	1
6. 役員等に関する事項	1
7. 職員に関する事項	1
II. 事業の状況	1
1. 事業の実施状況	1
2. 役員会等に関する事項(理事会、評議員会)	3
3. 正味財産の状況及び財産の状況	4
4. 寄附の状況	4
5. 分野の資産状況	5
6. 助成先団体への助成状況	5
III. 法人の課題	6
IV. 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制	6
V. 決算記後に生じた法人の状況に関する重要な事実	6

I. 法人の概要

1. 事業期間

2017年12月1日から2018年11月30日

2. 定款に定める目的

公益財団法人お金をまわそう基金(以下「当財団」という。)は、助成事業を通じて、より良い世の中づくりをするための課題に取り組む市民や団体へ必要な資源を循環させる仕組みをつくり、心豊かな社会の創造に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

当財団が定款に定める目的を達成するため、個人や法人(団体)からの財産の拠出による多数の基金の設立を図り、これらの基金に基づき次の事業を行う。

(1) より良い世の中づくりをするための課題に取り組む団体等への助成を行う事業

- ① 児童又は青少年の健全な育成を目的とする団体等に対して、助成を行う事業
- ② 教育、スポーツ等を通じて、豊かな人間性の育成を目的とする団体等に対して、助成を行う事業
- ③ 文化及び芸術の振興を目的とする団体等に対して、助成を行う事業
- ④ 地域社会の健全な発展を目的とする団体等に対して、助成を行う事業
- ⑤ その他上記の目的を達成するために必要な事業

(2) 寄附や助成先団体を知るためにセミナー等を行う事業

(3) 助成先団体の事業等の体験活動を行う事業

(4) その他前条の目的を達成するために必要な事業

4. 監督機関に関する事項

内閣府公益認定等委員会

5. 主たる事務所

東京都千代田区一番町29番地2

6. 役員等に関する事項

役職	氏名	常勤・非常勤
代表理事	澤上 篤人	常勤
理事	中野 晴啓	非常勤
理事	輪嶋 東太郎	非常勤
評議員	北川 太	非常勤
評議員	永沢 徹	非常勤
評議員	山田 純	非常勤
監事	柴原 一	非常勤

7. 職員に関する事項

職員数	前期末比増減
4名	0

II. 事業の状況

1. 事業の実施状況

寄附者及び助成先団体の募集、セミナーや体験活動を実施。内容については以下のとおりである。

(1) 助成事業について

① 助成事業の内容について

- ア 児童又は青少年の健全な育成を目的とする団体等に対して助成
- イ 文化及び芸術の振興を目的とする団体等に対して助成
- ウ 地域社会の健全な発展を目的とする団体等に対して助成

教育、スポーツ等を通じて、豊かな人間性の育成を目的とする団体(スポーツ分野)については申請団体があったが助成選考委員会で不採択であった。

② 助成先団体の募集・管理の準備

- ア 助成先団体を公募するための助成団体募集要項及び助成申請書の作成
- イ 助成選考委員会を3回実施
- ウ 助成先団体の情報管理を徹底

③ ファンドレイジング及び広報活動

- ア インターネット及びソーシャル・ネットワーキング・サービスによる情報発信
- イ パンフレットの作成及び配布

(2) 寄附や助成先団体を知るためのセミナー事業及び助成先団体の事業の体験活動事業について

セミナー事業は助成先団体の活動を広く一般に知ってもらい寄附金をより多く募ることと寄附文化を広く根付かせる目的で7回実施し、体験活動事業は助成先団体の活動を体験することによって活動を広く一般に知ってもらう目的で1回実施した。

種別	開催日	実施内容
セミナー	2018年3月29日	『むすぶ～人と人を結び、子どもたちの未来を考える』 【主催】公益財団法人お金をまわそう基金、一般社団法人 Colabo(以下「Colabo」という。) 【内容】Colabo が取り組む若者たちの自立支援シェアハウス・シェルター運営事業で取り組む「食」を通じて支援活動につながる活動の現場について行った。
セミナー	2018年5月12日	『ただいま*おかえり～未来を創る子どもたちを育むファミリーホーム』 【主催】公益財団法人お金をまわそう基金、一般社団法人おかえり基金 【内容】多くの子どもたちの親となり日々奮闘するファミリーホームでの生活の現場や存在を知ってもらい子どもを社会で育てる意識について行った。
セミナー・体験活動	2018年5月29日	『つなぐ～日本の伝統芸能「能」を世界へ～』 【主催】公益財団法人お金をまわそう基金、公益財団法人山本能楽堂 【内容】能を世界へ発信する活動を知るセミナーと能の謡や能面、衣装を体験する。
セミナー	2018年7月18日	『さとにきたらええやん』無料上映会 【主催】公益財団法人お金をまわそう基金 【内容】大阪の釜ヶ崎で、40年にわたり子どもたちの遊びと学び、生活の場として活動する『こどもの里』を舞台にしたドキュメンタリー映画を上映した。

セミナー	2018年8月24日	『子ども虐待のない社会を実現するために必要なこと』 【主催】公益財団法人お金をまわそう基金、特定非営利活動法人タイガーマスク基金 【協力】認定非営利活動法人児童虐待防止全国ネットワーク、特定非営利活動法人ファザーリンク・ジャパン 【内容】児童虐待防止法制度の現状と課題について、目黒の虐待事件受けての提言について行った。
セミナー	2018年11月14日	『お金をまわそう基金 活動報告会』 【主催】公益財団法人お金をまわそう基金 寄附文化を根付かせるために、活動をはじめたきっかけ、活動紹介、報告、今後の計画について行った。
セミナー	2018年11月28日	『水商売・風俗業界の人々からの相談とその支援』 【主催】公益財団法人お金をまわそう基金、公益社団法人日本駆け込み寺 【内容】歌舞伎町で水商売・風俗業界で働く人々からの相談事例と相談事例から見えてくる社会に広がる問題について行った。

2. 役員会等に関する事項(理事会、評議員会)

種別	開催日	決議内容
理事会	2018年1月11日	評議員会の開催について
理事会	2018年1月19日	代表理事による職務執行の報告について 助成先団体の完了報告の承認について 第2期事業報告及び計算書類等の承認について 寄附金取扱規程の変更について 定時評議員の開催について 助成先団体の承認について 特定資産からの1割の助成について
評議員会	2018年1月19日	理事の選任について
理事会	2018年1月30日	子ども分野に寄附があった場合の配分率について
評議員会	2018年1月31日	定款変更について
評議員会	2018年2月5日	代表理事により職務執行の報告 第2期事業報告及び計算書類等の承認について
理事会	2018年6月15日	企業型確定拠出年金制度の導入の件 社内規則の新設及び改正の件 個人情報保護方針及び個人情報管理規程改正の件

理事会	2018年7月19日	寄附金取扱規程の改正について
理事会	2018年10月25日	特定資産からの10%の助成について
理事会	2018年11月29日	代表理事の職務執行の報告 助成先団体の中間報告 第4期事業計画等について 助成先団体及びその事業の承認について 子ども分野、スポーツ分野、文化・伝統技術分野、地域 経済・地域社会分野の寄附金を助成先団体に配分する ことについて

3. 正味財産の状況及び財産の状況

	当年度	前年度	増減
経常収益合計	29,732,363円	26,272,466円	3,459,897円
経常費用合計	29,732,363円	26,893,010円	2,839,353円
資産合計	20,930,441円	9,005,069円	11,925,372円
負債合計	873,144円	682,803円	190,341円
正味財産合計	20,057,297円	8,322,266円	11,735,031円

4. 寄附の状況

寄附者数は延べ553名(定期寄附、法人寄附も含む)となった。助成先団体、分野、当財団の運営への寄附額は以下の表のとおりである。

(1) 助成先団体の寄附額

助成先団体	当期末	前期末
特定非営利活動法人タイガーマスク基金	1,903,500円	2,047,000円
一般社団法人おかえり基金	306,500円	493,500円
特定非営利活動法人うれし野こども図書室	69,500円	55,500円
一般社団法人 Colabo	2,687,000円	0円
公益社団法人ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO	189,000円	0円
公益財団法人山本能楽堂	91,000円	0円
公益社団法人日本駆け込み寺	1,739,428円	1,316,500円
合計	6,985,928円	3,912,500円

(2) 分野の寄附額

分野	当期末	前期末
子ども分野	970,000円	2,225,000円
スポーツ分野	0円	0円
文化・伝統技術分野	27,000円	0円
地域経済・地域社会分野	28,000円	0円

合計	1, 025, 000円	2, 225, 000円
----	--------------	--------------

(3) 当財団の運営への寄附額

運営寄附	当期末	前期末	前期末比増減
公益事業費	33, 456, 277円	13, 269, 700円	20, 186, 577円
管理費	0円	9, 000, 000円	△9, 000, 000円

5. 分野の資産状況

分野の資産状況は以下のとおりである。(2018年11月30日現在)

分野	当期末	前期末	前期末比増減
子ども分野	3, 157, 284円	1, 446, 304円	1, 710, 980円
スポーツ分野	0円	0円	0円
文化・伝統技術分野	35, 400円	0円	35, 400円
地域経済・地域社会分野	885, 685円	394, 950円	490, 733円

6. 助成先団体への助成

(1) 特定非営利活動法人タイガーマスク基金

助成申請額	助成金達成額	事業達成状況
3, 700, 000円	1, 592, 000円	助成申請時の計画通り達成

(2) 一般社団法人おかえり基金

助成申請額	助成金達成額	事業達成状況
1, 200, 000円	348, 000円	助成申請時の計画通り達成

助成申請額	助成金達成額	事業達成状況
1, 200, 000円	0円	助成申請時の計画通り達成したが、一方の助成金額が達成されなかったため寄附活動は実施せず

(3) 特定非営利活動法人うれし野こども図書室

助成申請額	助成金達成額	事業達成状況
200, 000円	177, 425円	助成申請時の計画通り達成

(4) 一般社団法人 Colabo

助成申請額	助成金達成額	事業達成状況
2, 016, 000円	2, 016, 000円	助成申請時の計画通り達成したが、申請された予算より実額が低くなる見込みがあったことから、その差額分を同公益目的事業のシェルター事業に使用した

(5) 公益社団法人ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

助成申請額	助成金達成額	事業達成状況
2, 495, 080円	281, 105円	助成申請時の計画通り達成

(6) 公益財団法人山本能楽堂

助成申請額	助成金達成額	事業達成状況
2,000,000円	82,600円	助成申請時の計画を一部変更したが事業は達成

(7) 公益社団法人日本駆け込み寺

助成申請額	助成金達成額	事業達成状況
1,620,000円	1,276,695円	助成申請時の計画通り達成

III. 法人の課題

助成先団体への助成を拡充するために、寄附募集、周知・PR、及び仕組みづくりの強化を図り、支援者並びに寄附金の増加に積極的に取り組む。

セミナー・体験活動事業では支援者が助成先団体の事業を確認及び体験する企画、寄附文化を根付かせるために寄附に関するセミナーを企画し実施する。

広報活動ではインターネット及びソーシャル・ネットワークキング・サービスを利用し活動内容や寄附募集、助成先団体募集、セミナーや体験会などの情報発信を行う。

また、人事では助成管理、ファンドレイジングにかかる業務について人材を採用し、法人運営及び顧客管理については可能な限りシステム化を実施し少人数で運営できる体制を構築する。

IV. 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

当財団の定款第6章役員第24条(理事の職務及び権限)により理事の職務の体制が確保されている。

V. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当なし

2019年1月28日

公益財団法人お金の未来基金
代表理事 澤上篤

第四期事業報告書

自 2018 年 12 月 01 日
至 2019 年 11 月 30 日

公益財団法人お金をまわそう基金

目 次

<u>I. 法人の概要</u>	<u>1</u>
1. 事業期間	1
2. 定款に定める目的	1
3. 定款に定める事業内容	1
4. 監督機関に関する事項	1
5. 主たる事務所	1
6. 役員等に関する事項	1
7. 職員に関する事項	1
<u>II. 事業の状況</u>	<u>1</u>
1. 事業の実施状況	1
2. 役員会等に関する事項(理事会、評議員会)	5
3. 正味財産の状況及び財産の状況	5
4. 寄附の状況	6
5. 分野の資産状況	6
<u>III. 法人の課題</u>	<u>6</u>
<u>IV. 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制</u>	<u>6</u>
<u>V. 決算記後に生じた法人の状況に関する重要な事実</u>	<u>6</u>

I. 法人の概要

1. 事業期間

2018年12月1日から2019年11月30日

2. 定款に定める目的

公益財団法人お金をまわそう基金(以下「当財団」という。)は、助成事業を通じて、より良い世の中づくりをするための課題に取り組む市民や団体へ必要な資源を循環させる仕組みをつくり、心豊かな社会の創造に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

当財団が定款に定める目的を達成するため、個人や法人(団体)からの財産の拠出による多数の基金の設立を図り、これらの基金に基づき次の事業を行う。

(1) より良い世の中づくりをするための課題に取り組む団体等への助成を行う事業

- ① 児童又は青少年の健全な育成を目的とする団体等に対して、助成を行う事業
- ② 教育、スポーツ等を通じて、豊かな人間性の育成を目的とする団体等に対して、助成を行う事業
- ③ 文化及び芸術の振興を目的とする団体等に対して、助成を行う事業
- ④ 地域社会の健全な発展を目的とする団体等に対して、助成を行う事業
- ⑤ その他上記の目的を達成するために必要な事業

(2) 寄附や助成先団体を知るためにセミナー等を行う事業

(3) 助成先団体の事業等の体験活動を行う事業

(4) その他前条の目的を達成するために必要な事業

4. 監督機関に関する事項

内閣府公益認定等委員会

5. 主たる事務所

東京都千代田区一番町29番地2

6. 役員等に関する事項

役職	氏名	常勤・非常勤
代表理事	澤上 篤人	常勤
理事	中野 晴啓	非常勤
理事	輪嶋 東太郎	非常勤
評議員	北川 太	非常勤
評議員	永沢 徹	非常勤
評議員	山田 純	非常勤
監事	柴原 一	非常勤

7. 職員に関する事項

職員数	前期末比増減
4名	0

II. 事業の状況

1. 事業の実施状況

寄附者及び助成先団体の募集、セミナーや体験活動を実施。内容については以下のとおりである。

(1) 助成事業について

ア 助成事業の内容について

- (ア) 児童又は青少年の健全な育成を目的とする団体等に対して助成
- (イ) 教育、スポーツ等を通じて、豊かな人間性の育成を目的とする団体等に対して助成
- (ウ) 文化及び芸術の振興を目的とする団体等に対して助成
- (エ) 地域社会の健全な発展を目的とする団体等に対して助成

イ 助成先団体の募集・管理の準備

- (ア) 助成先団体を公募するための助成団体募集要項及び助成申請書の作成
- (イ) 助成選考委員会を3回実施
- (ウ) 助成先団体の情報管理を徹底

ウ ファンドレイジング及び広報活動

- (ア) インターネット及びソーシャル・ネットワーキング・サービスによる情報発信
- (イ) 新たな寄附の方法の取組み

エ 助成先団体への助成金と事業達成状況について

(ア) 特定非営利活動法人タイガーマスク基金

助成申請額	助成金達成額	達成割合	事業達成状況
3,075,000 円	3,075,000 円	100%	助成申請時の計画通り達成

(イ) 公益社団法人ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

助成申請額	助成金達成額	達成割合	事業達成状況
1,200,000 円	874,127 円	73%	助成申請時の計画通り達成

(ウ) 一般社団法人 Colabo

助成申請額	助成金達成額	達成割合	事業達成状況
5,358,500 円	5,032,544 円	94%	助成申請時の計画通り達成

(エ) 特定非営利活動法人福岡教育サポート

助成申請額	助成金達成額	達成割合	事業達成状況
429,600 円	429,600 円	100%	助成申請時の計画通り達成

(オ) 特定非営利活動法人クリエイト

助成申請額	助成金達成額	達成割合	事業達成状況
2,675,000 円	2,658,044 円	99%	助成申請時の計画通り達成

(カ) 特定非営利活動法人川崎寺子屋食堂

助成申請額	助成金達成額	達成割合	事業達成状況
1,664,480 円	1,297,825 円	78%	助成申請時の計画通り達成

(キ) 特定非営利活動法人秋川流域生活支援ネットワーク

助成申請額	助成金達成額	達成割合	事業達成状況
1,465,310 円	344,689 円	24%	助成申請時の計画通り達成

(ケ) 一般社団法人日本パラアイスホッケー協会

助成申請額	助成金達成額	達成割合	事業達成状況
1,500,000 円	281,550 円	19%	助成申請時の計画通り達成

(コ) 公益財団法人山本能楽堂

助成申請額	助成金達成額	達成割合	事業達成状況
2,000,000 円	81,940 円	4%	助成申請時の計画通り達成

(サ) 公益社団法人日本駆け込み寺

助成申請額	助成金達成額	達成割合	事業達成状況
1,500,000 円	1,377,756 円	92%	助成申請時の計画通り達成

(シ) 特定非営利活動法人森ノオト

助成申請額	助成金達成額	達成割合	事業達成状況
1,200,000 円	102,913 円	9%	助成申請時の計画通り達成

(2) 寄附や助成先団体を知るためのセミナー事業及び助成先団体の事業の体験活動事業について

セミナー事業は助成先団体の活動を広く一般に知ってもらい寄附金をより多く募ることと寄附文化を広く根付かせる目的で 8 回実施し、体験活動事業は助成先団体の活動を体験することによって活動を広く一般に知ってもらう目的で 1 回実施した。

セミナー・体験活動事業の参加者は延べ 220 名でした。

開催内容については以下の通り。

種別	開催日	実施内容
セミナー	2018年12月12日	『活動報告と今後の取り組み～いろいろな団体の話を聞いてみよう』 【主催】公益財団法人お金をまわそう基金、公益社団法人ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO、特定非営利活動法人クリエイト、特定非営利活動法人タイガーマスク基金、公益社団法人日本駆け込み寺、一般社団法人日本パラアイスホッケー協会 【内容】より良い社会へ取り組む団体の活動を紹介し、広める。 【参加人数】15名
セミナー・体験活動	2019年2月26日	『メダリストから聞く氷上の格闘技パラアイスホッケーの魅力』 【主催】公益財団法人お金をまわそう基金、一般社団法人パラアイスホッケー協会 【内容】日本代表の安中選手に自身の半生とともにパラスポーツ、パラアイスホッケーについて話してもらい、多くの方にパラアイスホッケーを知ってもらう。 【参加人数】16人
セミナー	2018年3月28日	『難病の子どもと家族に夢の時間を～KISEKI'sの東京旅行』 【主催】公益財団法人お金をまわそう基金、公益社団

		法人ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO 【内容】2018年10月に招待した KISEKI'S の子どもたちとその家族をもとにした内容とボランティアと団体のつながりについて 【参加人数】12人
セミナー	2019年4月12日	『情のあるお金』 【主催】公益財団法人お金をまわそう基金、公益社団法人日本駆け込み寺 【内容】当財団代表理事から「お金をまわして生かすもの」、公益社団法人日本駆け込み寺玄秀盛氏から「命もまわして生かされるもの」について。 【参加人数】50人
セミナー	2019年7月23日	『子ども虐待のない社会をつくるために～子どもの権利と体罰禁止』 【主催】公益財団法人お金をまわそう基金、特定非営利活動法人タイガーマスク基金 【協力】認定非営利活動法人児童虐待防止全国ネットワーク、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 【内容】子どもの権利と体罰基礎について、パネルディスカッションを実施 【参加人数】80人
セミナー	2019年8月2日	『地域を潤すお金のつくり方』 【主催】公益財団法人お金をまわそう基金、特定非営利活動法人森ノオト 【内容】当財団代表理事から「これからの地域経済～カッコいいお金の使い方について」、特定非営利活動法人森ノオト北原まどか氏から「寄付で地域に未来をつくる」について 【参加人数】22人
セミナー	2019年9月6日	『寄付型ローカルメディア 森ノオトの挑戦』 【主催】公益財団法人お金をまわそう基金、特定非営利活動法人森ノオト 【内容】特定非営利活動法人森ノオト北原まどか氏から「寄付型ローカルメディア 森ノオトの挑戦について」 【参加人数】10名
セミナー	2019年10月4日	『知ってほしい難病児とご家族への夢の旅行』 【主催】公益財団法人お金をまわそう基金、公益社団法人ア・ドリーム・ア デイ IN TOKYO 【内容】公益社団法人ア・ドリーム・ア デイ IN TOKYO 津田和泉氏から「難病児とご家族への夢の旅行」について 【参加人数】15名

2. 役員会等に関する事項(理事会、評議員会)

種別	開催日	決議内容
理事会	2019年2月1日	代表理事による職務執行の報告 助成団体の完了報告の承認 第3期事業報告および計算書類等の承認 定時評議員会の開催の承認 助成先団体及びその事業の承認 分野の寄附金を助成先団体に配分
評議員会	2019年2月18日	代表理事による職務執行の報告 第3期事業報告および計算書類等の承認 役員等の選任について 定款変更の承認
理事会	2019年2月26日	代表理事の選任
理事会	2019年4月26日	内部規程の新設についての承認 承認済みの助成について追加申請及び変更の再承認 助成先団体及びその事業の承認 子ども分野及び地域経済・地域社会分野の寄附金を助成先団体に配分することについての承認
理事会	2019年10月10日	内部規程の新設についての承認
理事会	2019年11月21日	代表理事より職務執行の報告 当財団および助成先団体の中間報告 一般財団法人日本民間公益活動連携機構への助成申請について 顧問税理士・弁護士との契約について 特定非営利活動法人川崎寺子屋食堂への助成金交付について 第5期事業計画等について 助成先団体及びその事業の承認について 各分野の寄付金を助成先団体に配分することについて

3. 正味財産の状況及び財産の状況

	当期末	前期末	増減
経常収益合計	41,239,469 円	29,732,363 円	11,507,106 円
経常費用合計	41,344,922 円	29,732,363 円	11,612,559 円
資産合計	37,822,501 円	25,874,277 円	11,948,224 円
負債合計	3,930,540 円	5,816,980 円	△1,886,440 円
正味財産合計	33,891,961 円	20,057,297 円	13,834,664 円

4. 寄附の状況

寄附者数は延べ 1,393 名(定期寄附、法人寄附も含む)となった。寄附額については以下の表のとおり

	当期
子ども分野指定寄附	18,927,882 円
スポーツ分野指定寄附	289,500 円
文化・伝統技術分野指定寄附	86,500 円
地域社会分野指定寄附	1,400,507 円
財団運営指定寄附	0 円
財団運営費(公益目的事業)	24,464,167 円
財団運営費(法人管理)	10,000,000 円
合計	55,168,556 円

5. 分野の資産状況

(1) 分野の資産状況は以下のとおりである。(2019年11月30日現在)

分野	当期末	前期末	増減
子ども分野	8,373,337 円	3,157,284 円	5,216,053 円
スポーツ分野	7,950 円	0 円	7,950 円
文化・伝統技術分野	39,960 円	35,400 円	4,560 円
地域経済・地域社会分野	805,523 円	885,685 円	△80,162 円

(2) 財団運営費の資産状況は以下のとおりである。

財団運営費	当期末	前期末	増減
財団運営指定寄付	0 円	15,978,928 円	△15,978,928 円
財団運営費(公益目的事業)	19,881,053 円	0 円	19,881,053 円
財団運営費(法人管理)	4,889,591 円	0 円	4,889,591 円

III. 法人の課題

- (1) 助成先団体への助成を拡充するために、寄付募集、周知・PR、および仕組みづくりの強化を図り、支援者並びに寄付金を増加させる。
- (2) 申請団体の公募について ICT を活用し、募集から採択までの事務について、申請団体および当財団の負担軽減をする。

IV. 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

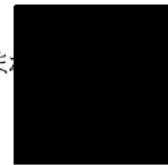
当財団の定款第6章役員第24条(理事の職務及び権限)により理事の職務の体制が確保されている。

V. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当なし

2020年1月21日

公益財団法人お金のま
代表理事 澤上篤人



事業報告の附属明細書

1. 定款に定める事業内容について補足すべき重要な事項

該当なし

2. 登記に関する事項

該当なし

3. 事業の状況について補足すべき重要な事項

該当なし

4. 役員会等に関する事項(理事会、評議員会)

該当なし

2020年1月21日

公益財団法人お金をまね

代表理事 澤上 篤人

第 5 期事業報告書

自 2019 年 12 月 01 日
至 2020 年 11 月 30 日

公益財団法人お金をまわそう基金

目次

I. 法人の概要

1. 事業期間
2. 定款に定める目的
3. 定款に定める事業内容
4. 監督機関に関する事項
5. 主たる事務所
6. 役員等に関する事項
7. 職員に関する事項

II. 事業の状況

1. 事業の実施状況
2. 役員会等に関する事項（理事会、評議員会）
3. 正味財産の状況及び財産の状況
4. 寄附の状況
5. 分野の資産状況

III. 法人の課題

IV. 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

V. 決算記後に生じた法人の状況に関する重要な事実

I. 法人の概要

1. 事業期間

2019年12月1日から2020年11月30日

2. 定款に定める目的

公益財団法人お金をまわそう基金（以下「当財団」という。）は、助成事業を通じて、より良い世の中づくりをするための課題に取り組む市民や団体へ必要な資源を循環させる仕組みをつくり、心豊かな社会の創造に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

当財団が定款に定める目的を達成するため、個人や法人（団体）からの財産の拠出による多数の基金の設立を図り、これらの基金に基づき次の事業を行う。

- (1) より良い世の中づくりをするための課題に取り組む団体等への助成を行う事業
- ① 児童又は青少年の健全な育成を目的とする団体等に対して、助成を行う事業
 - ② 教育、スポーツ等を通じて、豊かな人間性の育成を目的とする団体等に対して、助成を行う事業
 - ③ 文化及び芸術の振興を目的とする団体等に対して、助成を行う事業
 - ④ 地域社会の健全な発展を目的とする団体等に対して、助成を行う事業
 - ⑤ その他上記の目的を達成するために必要な事業
- (2) 寄附や助成先団体を知るためにセミナー等を行う事業
- (3) 助成先団体の事業等の体験活動を行う事業
- (4) その他前条の目的を達成するために必要な事業

4. 監督機関に関する事項

内閣府公益認定等委員会

5. 主たる事務所

東京都千代田区一番町29番地2

6. 役員等に関する事項

役職	氏名	常勤・非常勤
代表理事	澤上 篤人	常勤
理事	中野 晴啓	非常勤
理事	輪嶋 東太郎	非常勤
評議員	北川 太	非常勤
評議員	永沢 徹	非常勤
評議員	山田 純	非常勤
監事	柴原 一	非常勤

7. 職員に関する事項

職員数	前期末比増減
5 名	0

II. 事業の状況

1. 事業の実施状況

寄附及び助成先団体の募集、セミナーや体験活動を実施。内容については以下のとおりである。

(1) 助成事業について

ア 助成事業の状況

- (ア) 休眠預金事業より資金分配団体の受託
- (イ) 助成金については、合計 28,151 (千円) となり、前期比+12,595 (千円) となった。
- (ウ) コロナ禍の影響により、助成先団体の当初の事業計画が変更もしくは延期等になるものもあった。変更や延期については、再度、計画等を提出してもらい、資金の使用状況等も継続して確認していく。

イ 助成先団体の募集・管理の準備

- (ア) 助成先団体を公募するための助成団体募集要項及び助成申請書の作成
- (イ) 助成選考委員会を 5 回実施

ウ ファンドレイジング及び広報活動

- (ア) インターネット及びソーシャル・ネットワーキング・サービスによる情報発信
- (イ) バレンタイン寄付など、新たな寄付について提案

(2) 寄附や助成先団体を知るためのセミナー事業及び助成先団体の事業の体験活動事業について

セミナー事業は助成先団体の活動を広く一般に知ってもらい寄附金をより多く募ることと寄附文化を広く根付かせる目的で計画しているもの。

しかしながら、コロナ禍の影響により、セミナー実施を見送ることとなり、1 回のみ開催となった。

種別	開催日	実施内容
セミナー	2019 年 12 月 16 日	「お金をまわそう基金 4 周年活動報告会・忘年会」 助成先団体も交え、支援者様に直接お礼をお伝えし、活動内容などを報告。

2. 役員会等に関する事項（理事会、評議員会）

種別	開催日	決議内容
理事会	2020年2月4日	<ul style="list-style-type: none"> ● 代表理事による職務執行の報告 ● 助成団体の完了報告の承認 ● 第4期事業報告および計算書類等の承認 ● 定時評議員会の開催の承認 ● 規定の改定について
評議員会	2020年2月19日	<ul style="list-style-type: none"> ● 代表理事による職務執行の報告 ● 第4期事業報告および計算書類等の承認
理事会	2020年3月26日	<ul style="list-style-type: none"> ● 助成先団体及びその事業の承認 ● 各分野の寄附金を助成先団体に配分することについての承認
理事会	2020年4月16日	<ul style="list-style-type: none"> ● 実行団体及びその事業の承認 ● 子ども分野の寄附金を助成先団体に分配することについて
理事会	2020年5月1日	<ul style="list-style-type: none"> ● 助成金の交付期日について ● 寄附活動の開始時期の変更について ● 子ども分野の寄附金を助成先団体に配分することについて
理事会	2020年7月1日	<ul style="list-style-type: none"> ● 就業規則の変更について
理事会	2020年8月24日	<ul style="list-style-type: none"> ● 実行団体の追加事業の承認 ● 助成先団体及びその事業の承認 ● 子ども分野の寄附金を助成先団体に配分することについての承認
理事会	2020年11月18日	<ul style="list-style-type: none"> ● 助成先の決定について ● 分野への寄付の配分割合の決定 ● 分野の特定資産の配分割合の決定 ● 第6期事業計画の承認

3. 正味財産の状況及び財産の状況

	当期末	前期末	増減
経常収益合計	59,998,252 円	41,239,469 円	18,758,783 円
経常費用合計	60,103,705 円	41,344,922 円	18,758,783 円
資産合計	65,709,425 円	37,822,501 円	27,886,924 円
負債合計	14,466,184 円	3,930,540 円	10,535,644 円
正味財産合計	51,243,241 円	33,891,961 円	17,351,280 円



4. 寄附の状況

寄附者数は延べ 1,577 名（財団運営費を除くと 1,456 名）となった。寄附額については以下の表のとおり

寄付先	当期
子ども分野指定寄附	17,495,657 円
スポーツ分野指定寄附	150,770 円
文化・伝統技術分野指定寄附	241,800 円
地域社会分野指定寄附	590,260 円
財団運営費（公益目的事業）	25,800,174 円
財団運営費（法人管理）	10,000,000 円
合計	54,278,661 円

※休眠預金事業の受託にかかる補助金等は上記に含まず、23,166,950 円となる。

5. 分野の資産状況

（1）分野の資産状況は以下のとおりである。（2020 年 11 月 30 日現在）

分野	当期末	前期末	増減
子ども分野	8,533,855 円	8,373,337 円	160,518 円
スポーツ分野	11,286 円	7,950 円	3,336 円
文化・伝統技術分野	42,204 円	39,960 円	2,244 円
地域経済・地域社会分野	740,158 円	805,523 円	△65,365 円
休眠預金等活用事業	7,179,265 円	0 円	7,179,265 円

（2）財団運営費の資産状況は以下のとおりである。

財団運営費	当期末	前期末	増減
財団運営費（公益目的事業）	25,400,591 円	19,881,053 円	5,519,538 円
財団運営費（法人管理）	8,803,694 円	4,889,591 円	3,914,103 円

III. 法人の課題

助成先団体への助成を拡充するために、寄付募集、周知・PR、および仕組みづくりの強化を図り、支援者並びに寄付金を増加させる。

IV. 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

当財団の定款第 6 章役員第 2 4 条（理事の職務及び権限）により理事の職務の体制が確保されている。

V. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当なし

2021 年 2 月 1 日

公益財団法人お金をまわそう基金

代表理事 澤上篤人

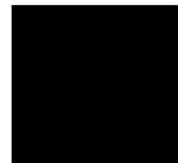
事業報告の附属明細書

1. 定款に定める事業内容について補足すべき重要な事項
該当なし
2. 登記に関する事項
該当なし
3. 事業の状況について補足すべき重要な事項
該当なし
4. 役員会等に関する事項（理事会、評議員会）
該当なし

2021年2月1日

公益財団法人お金をまわそう基金

代表理事 澤上 篤人



貸借対照表

平成30年11月30日現在

公益財団法人お金をまわそう基金

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	532,039	443,411	88,628
未収金	0	80,000	△ 80,000
前払金	0	86,100	△ 86,100
前払費用	91,252	0	91,252
流動資産合計	623,291	609,511	13,780
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
子ども分野指定寄付	3,157,284	1,446,304	1,710,980
文化・伝統技術分野指定寄付	35,400	0	35,400
地域社会分野指定寄付	885,685	394,950	490,735
財団運営指定寄付	15,978,928	6,481,012	9,497,916
特定資産合計	20,057,297	8,322,266	11,735,031
(3) その他固定資産			
什器備品	249,853	73,292	176,561
その他固定資産合計	249,853	73,292	176,561
固定資産合計	20,307,150	8,395,558	11,911,592
資産合計	20,930,441	9,005,069	11,925,372
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	563,725	418,470	145,255
預り金	309,419	264,333	45,086
流動負債合計	873,144	682,803	190,341
負債合計	873,144	682,803	190,341
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	20,057,006	8,322,164	11,734,842
指定正味財産合計	20,057,297	8,322,266	11,735,031
(うち特定資産への充当額)	(20,057,297)	(8,322,266)	(11,735,031)
2. 一般正味財産	0	0	0
正味財産合計	20,057,297	8,322,266	11,735,031
負債及び正味財産合計	20,930,441	9,005,069	11,925,372

財産目録

平成30年11月30日現在

公益財団法人お金をまわそう基金

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	36,339	
	預金	普通預金		495,700	
		みずほ銀行 銀座	運転資金として	495,700	
	前払費用			91,252	
流動資産合計				623,291	
(固定資産)	特定資産	子ども分野指定	みずほ銀行 銀座	子ども分野の活動団体への助成金	3,157,284
		文化・伝統技術分野指定	みずほ銀行 銀座	文化・伝統技術分野の活動団体への助成金	35,400
		地域社会分野指定	みずほ銀行 銀座	地域社会分野の活動団体への助成金	885,685
		財団運営指定	みずほ銀行 銀座	法人運営費	15,978,928
	その他固定資産				249,853
固定資産合計				20,307,150	
資産合計				20,930,441	
(流動負債)	未払金	内訳は下記の通り		563,725	
		事務局関連	水道光熱費	5,323	
		事務用品		56,160	
		委託先関連	振込手数料等	195,108	
		従業員関連	厚生年金等	210,450	
	健康保険		94,324		
預り金	クレジットカード	事務用品等	2,360		
流動負債合計				309,419	
負債合計				873,144	
正味財産				20,057,297	

正味財産増減計算書

平成29年12月 1日から平成30年11月30日まで

公益財団法人お金をまわそう基金

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取寄付金	[29,732,363]	[26,272,466]	[3,459,897]
受取寄付金	24,205	3,000	21,205
受取寄付金振替額	29,708,158	26,269,466	3,438,692
経常収益計	29,732,363	26,272,466	3,459,897
(2) 経常費用			
事業費	[24,899,815]	[22,113,051]	[2,786,764]
給料手当	13,910,467	13,207,005	703,462
退職給付費用	24,000	0	24,000
福利厚生費	2,320,181	2,025,536	294,645
旅費交通費	439,688	554,600	△ 114,912
通信運搬費	34,867	28,463	6,404
減価償却費	53,204	0	53,204
消耗品費	145,436	181,399	△ 35,963
新聞図書費	6,394	0	6,394
修繕費	0	8,446	△ 8,446
印刷製本費	109,584	33,358	76,226
光熱水料費	62,851	60,403	2,448
賃借料	843,047	826,560	16,487
支払助成金	5,773,825	4,296,250	1,477,575
支払手数料	820,551	486,031	334,520
選考委員会費	315,000	405,000	△ 90,000
教育研修費	40,720	0	40,720
管理費	[4,832,548]	[4,779,959]	[52,589]
給料手当	3,477,616	3,301,751	175,865
退職給付費用	6,000	0	6,000
福利厚生費	580,044	508,385	71,659
会議費	53,017	2,075	50,942
旅費交通費	109,921	122,765	△ 12,844
通信運搬費	8,716	2,766	5,950
減価償却費	86,593	109,022	△ 22,429
消耗品費	36,359	27,558	8,801
修繕費	0	2,111	△ 2,111
印刷製本費	27,396	7,360	20,036
光熱水料費	15,711	13,910	1,801
賃借料	210,761	206,640	4,121
租税公課	3,500	33,050	△ 29,550
支払手数料	205,136	442,566	△ 237,430
新聞図書費	1,598	0	1,598
教育研修費	10,180	0	10,180
経常費用計	29,732,363	26,893,010	2,839,353
評価損益等調整前当期経常増減額	0	△ 620,544	620,544
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	△ 620,544	620,544
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
法人税等還付	[0]	[620,544]	[△ 620,544]
経常外収益計	0	620,544	△ 620,544
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	620,544	△ 620,544

科 目	当年度	前年度	増 減
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	[41,443,000]	[28,404,200]	[13,038,800]
受取寄付金	41,443,000	28,404,200	13,038,800
特定資産運用益	[189]	[102]	[87]
特定資産受取利息	189	102	87
一般正味財産への振替額	[△ 29,708,158]	[△ 26,269,466]	[△ 3,438,692]
一般正味財産への振替額 寄付金	(△ 29,708,158) △ 29,708,158	(△ 26,269,466) △ 26,269,466	(△ 3,438,692) △ 3,438,692
当期指定正味財産増減額	11,735,031	2,134,836	9,600,195
指定正味財産期首残高	8,322,266	6,187,430	2,134,836
指定正味財産期末残高	20,057,297	8,322,266	11,735,031
III 正味財産期末残高	20,057,297	8,322,266	11,735,031

監査報告書

平成31年1月31日

公益財団法人 お金をまわそう基金

代表理事 澤上 篤人 殿

公益財団法人 お金をまわそう基金

監事 柴原 一

私は、平成29年12月1日から平成30年11月30日までの事業年度における理事の職務を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

貸借対照表

2019年11月30日現在

公益財団法人お金をまわそう基金

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,675,637	532,039	3,143,598
未収金	5,050	0	5,050
他会計へ振替	0	4,943,836	△ 4,943,836
前払費用	0	91,252	△ 91,252
流動資産合計	3,680,687	5,567,127	△ 1,886,440
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
子ども分野指定寄付	8,373,337	3,157,284	5,216,053
スポーツ分野指定寄付	7,950	0	7,950
文化・伝統技術分野指定寄付	39,960	35,400	4,560
地域社会分野指定寄付	805,523	885,685	△ 80,162
財団運営指定寄付	0	15,978,928	△ 15,978,928
財団運営費（公益目的事業）	19,881,053	0	19,881,053
財団運営費（法人管理）	4,889,591	0	4,889,591
特定資産合計	33,997,414	20,057,297	13,940,117
(2) その他固定資産			
什器備品	144,400	249,853	△ 105,453
その他固定資産合計	144,400	249,853	△ 105,453
固定資産合計	34,141,814	20,307,150	13,834,664
資産合計	37,822,501	25,874,277	11,948,224
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,680,040	563,725	3,116,315
預り金	250,500	309,419	△ 58,919
他会計から振替	0	4,943,836	△ 4,943,836
流動負債合計	3,930,540	5,816,980	△ 1,886,440
負債合計	3,930,540	5,816,980	△ 1,886,440
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	33,997,414	20,057,297	13,940,117
指定正味財産合計	33,997,414	20,057,297	13,940,117
（うち特定資産への充当額）	(33,997,414)	(20,057,297)	(13,940,117)
2. 一般正味財産	△ 105,453	0	△ 105,453
正味財産合計	33,891,961	20,057,297	13,834,664
負債及び正味財産合計	37,822,501	25,874,277	11,948,224

財産目録

2019年11月30日現在

公益財団法人お金をまわそう基金

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金として	22,322	
		普通預金		3,653,315	
		みずほ銀行銀座支店	運転資金として	794,994	
		みずほ銀行銀座支店	運転資金として	2,794,071	
		みずほ銀行銀座支店	運転資金として	28,050	
	未収金	みずほ銀行銀座支店	運転資金として	9,100	
		みずほ銀行銀座支店	運転資金として	27,100	
		クレジットカード	寄付金の未収分	5,050	
流動資産合計				3,680,687	
(固定資産) 特定資産	子ども分野への 助成指定			8,373,337	
		みずほ銀行銀座支店	子ども分野の活動団体への助成に用途が指定された寄付金	7,890,337	
		クレジットカード	子ども分野の活動団体への助成に用途が指定された寄付金の未収分	483,000	
				7,950	
	スポーツ分野への 助成指定			7,950	
		クレジットカード	スポーツ分野の活動団体への助成に用途が指定された寄付金の未収分	39,960	
	文化・伝統技術分野 への助成指定			37,960	
		みずほ銀行銀座支店	文化・伝統技術分野の活動団体への助成に用途が指定された寄付金	2,000	
	地域社会分野への 助成指定			805,523	
		みずほ銀行銀座支店	地域社会分野の活動団体への助成に用途が指定された寄付金	798,523	
	財団運営費（公益目的事業）			7,000	
		クレジットカード	地域社会分野の活動団体への助成に用途が指定された寄付金の未収分	19,881,053	
	財団運営費（法人管理）			19,654,292	
		みずほ銀行銀座支店	公益目的事業の運営に用途が指定された寄付金	17,000	
	その他固定資産			209,761	
		クレジットカード	公益目的事業の運営に用途が指定された寄付金の未収分	4,889,591	
			㈱さかわみHLD 他	家賃等の前払分	4,837,151
			みずほ銀行銀座支店	管理運営に用途が指定された寄付金	52,440
			㈱さかわみHLD 他	家賃等の前払分	144,400
		什器備品	パソコン	管理運営に使用している。	
固定資産合計				34,141,814	
資産合計				37,822,501	
(流動負債)	未払金			3,680,040	
		さわかみHLD	水道光熱費	6,644	
		委託先関連	振込手数料等	399,878	
		NPO法人クリエイト 他	支払助成金	2,863,371	
		クレジットカード	消耗品	9,469	
		クレジットカード	通信運搬等	5,326	
		クレジットカード	名刺印刷費	3,750	
		厚生労働省年金局 他	厚生年金保険料等	391,602	
				250,500	
				235,698	
	預り金			14,802	
		従業員等	給与源泉所得税の預り金		
	弁護士等	士業報酬源泉所得税の預り金			
流動負債合計				3,930,540	
負債合計				3,930,540	
正味財産				33,891,961	

正味財産増減計算書

2018年12月 1日から2019年11月30日まで

公益財団法人お金をまわそう基金

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	207	0	207
特定資産受取利息振替額	207	0	207
受取寄付金	41,239,262	29,732,363	11,506,899
受取寄付金	11,030	24,205	△ 13,175
受取寄付金振替額	41,228,232	29,708,158	11,520,074
経常収益計	41,239,469	29,732,363	11,507,106
(2) 経常費用			
事業費	36,129,060	24,899,815	11,229,245
給料手当	12,122,533	13,910,467	△ 1,787,934
退職給付費用	1,084,800	24,000	1,060,800
福利厚生費	1,752,994	2,320,181	△ 567,187
旅費交通費	629,906	439,688	190,218
通信運搬費	74,374	34,867	39,507
減価償却費	0	53,204	△ 53,204
消耗品費	175,224	145,436	29,788
新聞図書費	4,407	6,394	△ 1,987
印刷製本費	131,907	109,584	22,323
光熱水料費	68,362	62,851	5,511
賃借料	984,342	860,267	124,075
支払助成金	15,555,988	5,773,825	9,782,163
支払手数料	3,120,034	820,551	2,299,483
選考委員会費	345,000	315,000	30,000
教育研修費	0	40,720	△ 40,720
広告宣伝費	79,189	0	79,189
管理費	5,215,862	4,832,548	383,314
給料手当	3,030,633	3,477,616	△ 446,983
退職給付費用	271,200	6,000	265,200
福利厚生費	438,247	580,044	△ 141,797
会議費	50,052	53,017	△ 2,965
旅費交通費	157,475	109,921	47,554
通信運搬費	18,593	8,716	9,877
減価償却費	105,453	86,593	18,860
消耗品費	43,804	36,359	7,445
印刷製本費	32,976	27,396	5,580
光熱水料費	17,089	15,711	1,378
賃借料	246,085	210,761	35,324
租税公課	3,350	3,500	△ 150
支払手数料	780,007	205,136	574,871
新聞図書費	1,101	1,598	△ 497
教育研修費	0	10,180	△ 10,180
広告宣伝費	19,797	0	19,797
経常費用計	41,344,922	29,732,363	11,612,559
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 105,453	0	△ 105,453
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 105,453	0	△ 105,453
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 105,453	0	△ 105,453
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	△ 105,453	0	△ 105,453
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	55,168,349	41,443,000	13,725,349
受取寄付金	55,168,349	41,443,000	13,725,349
特定資産運用益	207	189	18
特定資産受取利息	207	189	18
一般正味財産への振替額	△ 41,228,439	△ 29,708,158	△ 11,520,281
一般正味財産への振替額	△ 41,228,439	△ 29,708,158	△ 11,520,281
当期指定正味財産増減額	13,940,117	11,735,031	2,205,086
指定正味財産期首残高	20,057,297	8,322,266	11,735,031
指定正味財産期末残高	33,997,414	20,057,297	13,940,117
III 正味財産期末残高	33,891,961	20,057,297	13,834,664

附属明細書

公益財団法人お金をまわそう基金

1. 特定資産の明細
特定資産については財務諸表に対する注記に記載しているため、附属明細での記載を省略している。
2. 引当金の明細
該当なし

監査報告書

令和2年1月31日

公益財団法人 お金をまわそう基金

代表理事 澤上 篤人 殿

公益財団法人 お金をまわそう基金

監事 柴原 一

私は、平成30年12月1日から令和1年11月30日までの事業年度における理事の職務を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

貸借対照表

2020年11月30日現在

公益財団法人お金をまわそう基金

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	14,215,617	3,675,637	10,539,980
未収金	714	5,050	△ 4,336
流動資産合計	14,216,331	3,680,687	10,535,644
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
子ども分野指定寄付	8,533,855	8,373,337	160,518
スポーツ分野指定寄付	11,286	7,950	3,336
文化・伝統技術分野指定寄付	42,204	39,960	2,244
地域社会分野指定寄付	740,158	805,523	△ 65,365
財団運営費（公益目的事業）	25,400,591	19,881,053	5,519,538
財団運営費（法人管理）	8,803,694	4,889,591	3,914,103
休眠預金等活用事業	7,179,265	0	7,179,265
什器備品	193,094	0	193,094
ソフトウェア	550,000	0	550,000
特定資産合計	51,454,147	33,997,414	17,456,733
(2) その他固定資産			
什器備品	38,947	144,400	△ 105,453
その他固定資産合計	38,947	144,400	△ 105,453
固定資産合計	51,493,094	34,141,814	17,351,280
資産合計	65,709,425	37,822,501	27,886,924
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	14,099,734	3,680,040	10,419,694
預り金	366,450	250,500	115,950
流動負債合計	14,466,184	3,930,540	10,535,644
負債合計	14,466,184	3,930,540	10,535,644
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
民間補助金	7,289,375	0	7,289,375
寄付金	44,164,772	33,997,414	10,167,358
指定正味財産合計	51,454,147	33,997,414	17,456,733
（うち特定資産への充当額）	(51,454,147)	(33,997,414)	(17,456,733)
2. 一般正味財産	△ 210,906	△ 105,453	△ 105,453
正味財産合計	51,243,241	33,891,961	17,351,280
負債及び正味財産合計	65,709,425	37,822,501	27,886,924

財産目録

2020年11月30日現在

公益財団法人お金をまわそう基金

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金 預金	現金 預金	手元保管	運転資金として	46,989
		普通預金		14,168,628
		みずほ銀行銀座支店	運転資金として	7,965,543
		みずほ銀行銀座支店	運転資金として	146,720
		みずほ銀行銀座支店	運転資金として	79,556
		みずほ銀行銀座支店	運転資金として	553,632
		ゆうちょ銀行	運転資金として	5,000
		みずほ銀行銀座支店	運転資金として	5,418,177
未収金	クレジットカード	寄付金の未収分	714	
流動資産合計				14,216,331
(固定資産)				
特定資産				
子ども分野への 助成指定	子ども分野への 助成指定	みずほ銀行銀座支店	子ども分野の活動団体への助成に使用が指定された寄付金	8,533,855
		クレジットカード	子ども分野の活動団体への助成に使用が指定された寄付金の未収分	8,100,855
スポーツ分野への 助成指定	スポーツ分野への 助成指定	クレジットカード	スポーツ分野の活動団体への助成に使用が指定された寄付金の未収分	433,000
		クレジットカード	スポーツ分野の活動団体への助成に使用が指定された寄付金の未収分	11,286
文化・伝統技術分野 への助成指定	文化・伝統技術分野 への助成指定	みずほ銀行銀座支店	文化・伝統技術分野の活動団体への助成に使用が指定された寄付金	11,286
		クレジットカード	文化・伝統技術分野の活動団体への助成に使用が指定された寄付金の未収分	42,204
地域社会分野への 助成指定	地域社会分野への 助成指定	みずほ銀行銀座支店	地域社会分野の活動団体への助成に使用が指定された寄付金	37,204
		クレジットカード	地域社会分野の活動団体への助成に使用が指定された寄付金の未収分	5,000
財団運営費（公益目的 事業）	財団運営費（公益目的 事業）	みずほ銀行銀座支店	地域社会分野の活動団体への助成に使用が指定された寄付金	740,158
		クレジットカード	地域社会分野の活動団体への助成に使用が指定された寄付金の未収分	729,158
財団運営費（法人管理）	財団運営費（法人管理）	みずほ銀行銀座支店	公益目的事業の運営に使用が指定された寄付金	11,000
		クレジットカード	公益目的事業の運営に使用が指定された寄付金の未収分	25,400,591
財団運営費（活用事業）	財団運営費（活用事業）	榊さかわみHLD 他	家賃等の前払分	25,178,444
		みずほ銀行銀座支店	管理運営に使用が指定された寄付金	22,000
休眠預金等活用事業	休眠預金等活用事業	榊さかわみHLD 他	家賃等の前払分	200,147
		みずほ銀行銀座支店	医療的ケア児と家族の夢を寄付で応援事業の助成金	8,803,694
什器備品	什器備品	パソコン	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	8,753,657
		パソコン	公益目的保有財産であり、公益目的事業に80%、管理運営に20%を使用する共用財産である。	50,037
ソフトウェア	ソフトウェア	助成申請システム	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	7,179,265
		パソコン	管理運営に使用している。	7,179,265
その他固定資産	その他固定資産	パソコン	管理運営に使用している。	193,094
固定資産合計				110,110
資産合計				82,984
(流動負債)				
未払金	未払金	さわかみHLD	水道光熱費	550,000
		委託先関連	振込手数料等	14,099,734
		NPO法人クリエイト 他	支払助成金	6,589
		クレジットカード	通信運搬等	109,449
		厚生労働省年金局 他	厚生年金保険料等	13,731,280
			給与源泉所得税の預り金	2,160
預り金	預り金	従業員等	給与源泉所得税の預り金	250,256
		弁護士等	士業報酬源泉所得税の預り金	366,450
流動負債合計				335,825
負債合計				30,625
正味財産				14,466,184
				14,466,184
				51,243,241

正味財産増減計算書

2019年12月 1日から2020年11月30日まで

公益財団法人お金をまわそう基金

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	374	207	167
特定資産受取利息振替額	374	207	167
受取補助金等	15,877,575	0	15,877,575
受取補助金等振替額	15,877,575	0	15,877,575
受取寄付金	44,120,303	41,239,262	2,881,041
受取寄付金	9,000	11,030	△ 2,030
受取寄付金振替額	44,111,303	41,228,232	2,883,071
経常収益計	59,998,252	41,239,469	18,758,783
(2) 経常費用			
事業費	53,928,952	36,129,060	17,799,892
給料手当	15,784,535	12,122,533	3,662,002
退職給付費用	1,116,800	1,084,800	32,000
福利厚生費	2,637,101	1,752,994	884,107
旅費交通費	1,133,278	629,906	503,372
通信運搬費	119,164	74,374	44,790
減価償却費	198,249	0	198,249
消耗品費	99,575	175,224	△ 75,649
新聞図書費	1,500	4,407	△ 2,907
印刷製本費	71,529	131,907	△ 60,378
光熱水料費	68,553	68,362	191
賃借料	989,168	984,342	4,826
保険料	4,000	0	4,000
支払助成金	28,151,885	15,555,988	12,595,897
支払手数料	2,983,615	3,120,034	△ 136,419
選考委員会費	570,000	345,000	225,000
広告宣伝費	0	79,189	△ 79,189
管理費	6,174,753	5,215,862	958,891
給料手当	3,946,133	3,030,633	915,500
退職給付費用	279,200	271,200	8,000
福利厚生費	659,274	438,247	221,027
会議費	25,468	50,052	△ 24,584
旅費交通費	245,035	157,475	87,560
通信運搬費	25,135	18,593	6,542
減価償却費	113,751	105,453	8,298
消耗品費	24,892	43,804	△ 18,912
印刷製本費	17,882	32,976	△ 15,094
光熱水料費	17,137	17,089	48
賃借料	247,291	246,085	1,206
租税公課	1,700	3,350	△ 1,650
支払手数料	571,001	780,007	△ 209,006
新聞図書費	0	1,101	△ 1,101
広告宣伝費	0	19,797	△ 19,797
雑費	854	0	854
経常費用計	60,103,705	41,344,922	18,758,783
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 105,453	△ 105,453	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 105,453	△ 105,453	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 105,453	△ 105,453	0
一般正味財産期首残高	△ 105,453	0	△ 105,453
一般正味財産期末残高	△ 210,906	△ 105,453	△ 105,453
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	23,166,950	0	23,166,950
受取民間補助金	23,166,950	0	23,166,950
受取寄付金	54,278,661	55,168,349	△ 889,688
受取寄付金	54,278,661	55,168,349	△ 889,688
特定資産運用益	374	207	167
特定資産受取利息	374	207	167
一般正味財産への振替額	△ 59,989,252	△ 41,228,439	△ 18,760,813
一般正味財産への振替額	△ 59,989,252	△ 41,228,439	△ 18,760,813
当期指定正味財産増減額	17,456,733	13,940,117	3,516,616
指定正味財産期首残高	33,997,414	20,057,297	13,940,117
指定正味財産期末残高	51,454,147	33,997,414	17,456,733
III 正味財産期末残高	51,243,241	33,891,961	17,351,280

附属明細書

公益財団法人お金をまわそう基金

1. 特定資産の明細
特定資産については財務諸表に対する注記に記載しているため、附属明細での記載を省略している。
2. 引当金の明細
該当なし


監査報告書

令和3年1月29日

公益財団法人 お金をまわそう基金

代表理事 澤上 篤人 殿

公益財団法人 お金をまわそう基金

監事 柴原 

私は、令和1年12月1日から令和2年11月30日までの事業年度における理事の職務を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上